

No.493(一九九二年一月一・二日合併号)から  
No.526(一九九二年二月二一日)まで

No.493(一九九二年一月一・二日合併号)

◇巻頭言◇ 一九九二年の課題

資本主義的合理化と闘う

岩井 章  
灰原 茂雄  
坂牛 哲郎

たたかひなくして成長なし — マルクス主義のはきちがえ —  
ソ連・東欧の崩壊と日本型社会主義の追求原野人

◇自治労の仲間の皆さんへ◇

又市 征治

故山田委員長の遺志を継いで前進しよう

「日の丸・君が代」、社会党の「新見解」について横堀正一

地区労解体を急ぐ連合 — 第四二回港区労協大会報告 —

三池CO十一・九抗議現地大集会  
読者からのおたより

No.494(一九九二年一月二一日)

◇巻頭言◇ 社会主義と商品経済近江谷左馬之介

連合の二年と労働運動強化の課題

国鉄闘争勝利を確信して闘おう

資料1 「中労委会長発言」 骨子

資料2 会長発言へのJR東会社「談話」

資料3 中労委見解への「国労見解」迷走するJRの労働戦線

資料4 国鉄(JR)内労働組合の動き

男女雇用機会均等法改正の力を育てよう

職員の三分の一削減提案 — 札幌市交通局Ⅱ「赤字再建合理化」攻撃

中央と地方に大きな隔たり — 「日の丸、広島で激論」社会党大会 —

編集部だより

No.495(一九九二年二月一日)

◇巻頭言◇ 九二春闘の意義と課題

ブッシュの太平洋・アジア地域遍歴 — その跡に生えるのはどんな草か —

組合員の思いとかけ離れた妥結に不満続出 — 全通第一〇〇回中央委報告 —

四・二八裁判取り下げ無効裁判再開の闘いに支援・連帯を

◇国労音威子府闘争団からの報告◇ 「九二新春団結旅行」に一四二人

資料「一二・二五」中労委見解について(国労闘争団旭川地方連絡会議)

◇投稿◇ 目前の欠陥改革に全力を

現情勢の特徴とわれわれの任務

読者からのおたより

No.496(一九九二年二月一日)

◇巻頭言◇ 政界再編論は金丸氏の大陰謀

泥棒の金庫番と「舞の海」精神 ―これでいいのか参院東京選挙区―

資料1 参議院選挙の候補者選びに関する要望書

これ以上の退職者は許さん！ ―組織拡大に全力をつくそう―  
女が働きつづけること

生活と時間、『ぼくは奴隷かな?』

八百八十人の人員削減で妥結 ―札幌市交通局再建問題その②―

資料2 札幌市交通労働組合から組合員への手紙

◇社会主義教会「一月一五日の会アピール」

科学的社会主義の理論をみがき、不屈の闘志でがんばろう  
読者からのおたより

永田悦子

No.497(一九九二年二月二一日)

◇巻頭言◇

森田健作で社会党、憲法はどうなる

大幅賃上げ、人員増が職場の声

―「会社社会」批判で春闘に新たな兆し―

国際貢献、新たな能力主義管理へ ―日経連「労問委報告」の特徴―  
権利破壊に大胆な地域共闘のもさく

―地域労働運動の流れに抗して―

一年間の闘う課題ととりくみ ―解雇撤回・JR復帰をめざす―

◇国鉄闘争に寄せて◇苦闘のなから納得できる解決を

『共産党宣言』を読む会

No.498(一九九二年三月一日)

◇巻頭言◇ 森田健作さんは自民党候補がお似合い

◆冷戦後の世界をもさく◆ シンポジウム

アジア・太平洋の平和軍縮・共生のために

山積みする新たな課題の中で奮闘する教師

―日教組第四一次全国教研集会を傍聴して

春闘路線の堅持・再構築を

地労委命令にもとづくことを再度確認書

―国労第一六〇回中央委の報告―

持久戦を闘いうる組織体制の確立を―国鉄闘争の現局面と任務―

読者からのおたより

資料1 参議院東京選挙区の候補者選びに関する意見書

資料2 兵庫県労働組合共闘会議

第三回給会宣言

No.499(一九九二年三月一日)

◇巻頭言◇ 参院選での社会党勝利の条件

歴史的激動期、もてる力を憲法擁護へ — 現情勢の特徴と任務 —  
学習こそ労働組合の力をつくる — 第二期私鉄東武・東上労働学校 —

小さな火花を燃えあがる炎に — 地域労働運動の解体と再生 —

JRに「余剰人員」はいない — 総務庁の監察結果に反論する —

◇初めてのロシアへの旅

◇読者からのおたより

No.500(一九九二年三月二一日)

◇巻頭言◇ 五百号、みなさんご支援ご鞭撻ありがとうございます

◇「社会通信」五百号に寄す◇

「社会通信」へのいくつかの要望

初心忘るべからず

複雑で物事を見る誌面づくり

はつきりしている中味が良い

回想の向坂先生

なによりも大衆討論を — 議のなかの前進の芽 —

職場における合理化の実態と闘い

— 今、JRの職場は？① —

書評国労鹿児島の一万分の一の記録

読者からのおたより

近江谷

左馬之介

岩井 章

笠井 博徳

奥池 賢二

小林 洋美

No.501(一九九二年四月一日)

◇巻頭言◇社会主義者こそが時代の先頭に

ソ連・東欧の崩壊と社会民主主義

◇「社会通信」五百号に寄す◇ 五百号で考え訴える

がんばって続けて

日清製粉宇都宮工場の閉鎖撤回闘争

全電通労働運動の意義と課題

JR合理化への私たちの闘い

— 職場における合理化の実態と闘い —

◇シリーズ①私たちの学習会

(池袋地区チューター学習会)

楽しく喜びあるものに改善

広島参院選、そして日の丸・君が代

読者からのおたより

新刊紹介(四月上旬刊、社会通信社編)

国労鹿児島の一万分の一の記録」お申し込みは社会通信社へ

No.502(一九九二年四月一日)

◇巻頭言◇「汝の道を行け」

「憲法を活かす東京の会」発足

資料1 「憲法を活かす東京の会」会則

資料2 「憲法を活かす東京の会」代表委員

資料3 平和憲法を全世界へ(記念集会決議)

日本大改革への一里塚

―自民党・小沢調査会答申―

資料4 小沢調査会答申を読む

◇JR職場から報告②◇

職場における合理化と私たちのたたかい

自治労の「社会・政治意識調査」に思う

◇シリーズ②◇私たちの学習会国労八王子◇

長くつづけ、仲間の拡大をはかる

読者からのおたより

四月十日刊! 桐原浩著 紙ひとえの選択 国労鹿児島「二万分の一の記録」

お申し込みは社会通信社へ

No.503(一九九二年四月二一日)

◇巻頭言◇ PKO反対、四・二三全国集会に参加しよう

将来楽しみな舞の海

―参院東京地方区問題をめぐりて―

姑息な大会運営、背後に変化の芽も

―社会党東京都本部大会の報告―

誤りを正し、勝利への展望を切り拓け

―全動労の「具体的解決要求(案)―

資料1 採用差別事件の具体的解決要求(全動労)

資料2 中労委会長発言(九二・三・三一)

資料3 中労委会長発言に関する声明(国労、支援共闘、弁護団)

◇「社会通信」五百号に寄せて◇

たたかいの組織者として飛躍的發展を

さらに一千号に向けて 稲田芳朗

世界の動きも、職場地域の動きも

◇資料と解説◇

総評センター、来年三月解散へ

資料4 総評センターの解散とその後の組織のあり方

読者からのおたより

好評発売! 桐原浩著 紙ひとえの選択 国労鹿児島「二万分の一の記録」

お申し込みは社会通信社へ

坂牛 哲郎

小林 義昭

No.504(一九九二年五月一・二日合併号)

◇巻頭言◇ 政局の動向は社会党の再編へ  
社会党よ、主体性を發揮せよ

― 田辺指導部で社会党は解体の危機①―  
国鉄「分割・民営化」の破綻は必至

― 「分割・民営化」から五年の検証―

資料1 全国大会方針の実践を求める意見書(音威子府闘争団)

資料2 闘争体制強化に向けての討議資料(案)

◇『社会通信』五百号に寄す◇

統一戦線を求めて歴史は動く

◇シリーズ③ 私たちの学習会灘資本論◇

資本論第二三章を学ぶ

◇投稿◇ 資本主義と社会主義

読者からのおたより

おしらせ『社会通信』五百号記念のつどいについて

好評発売! 桐原浩著 紙ひとえの選択―

国労鹿兒島「一万分の一の記録」

― お申し込みは社会通信社へ―

No.505(一九九二年五月二一日)

◇巻頭言◇ 五・二六全国集會に総結集しよう

資料1 PKO法案について訴える(憲法を活かす会)

憲法の危機、社会党員の奮起を

― 四・二三緊急全国集會に四千五百名―

政界再編の本質は社会党の再編

― 連合は基本政策論議決着へ―

◇武井廣司さんに聞く①◇

岩井さんの魅力あれこれ

春闘総括を徹底し、山場にむけ戦線を拡大しよう

社会党埼玉県本大会で国鉄闘争支援決議

資料2 国鉄闘争支援決議

◇『社会通信』五百号に寄す◇

闘争団をさらに発展させなければ

『紙ひとえの選択』に多くの反響

稲村 守

菅原 須摩子

No.506(一九九二年六月一日)

◇巻頭言◇ 憲法総学習運動を

政府・自民が自治労意識調査に注目―政界再編の本質は社会党の再編②―

資料1 外交・防衛問題についての連合への申し入れ(党建協)

資料2 政府のPKO法案、廃案への意見(憲法を活かす会)

資料3 腐り切った自民党と対決を(党建協)

新たな世界に、旧い動き―ペルー、フジモリ大統領のクーデター―

◇武井廣司さんに聞く②◇

岩井さんの魅力あれこれ

好評増刷中 『紙ひとえの選択』に多くの反響

お申し込みは社会通信へ―

No.507(一九九二年六月一日)

◇巻頭言◇ 解決案が「解雇」とは何事か

資料1 地労委命令はすべて無視(中労委「解決案」)

資料2 これは最終の解決案(中労委会長談話)

資料3 中労委の責任で命令を(国労委員長声明)

資料4 慎重に検討し判断(JR東日本談話)

資料5 政府・財界に屈した中労委(全労連談話)

資料6 最大限尊重すべきもの(労働大臣談話)

資料7 地労委命令に照らし不十分(社会党書記長談話)

資料8 中労委会長への抗議文(国労長野、支援共闘)

資料9 あなたは法律家ではない(国労名寄闘争団、家族会)

石川吉右衛門氏は「首切り浅右衛門」

資料10 勝利するまで闘い続ける(上京団ニュース)

九州、北海道にもどる道筋を―三年の出向から、JR本隊へ―

あと一步で、PKOは廃案へ―五・二六集会成功をうけ、全国から行動を―

資料⑩ 全国から行動を(五・二六集会アピール)

資料⑫ 社会党を支持し強める労組グループの「手紙」

五千票で、市会議員一人とは―逆ピラミッドじゃ社会党はよくならない

社会党の存在かかる埼玉県知事選挙―小山行一書記長(元県議)を擁立―

崩壊はやめる自民党支持基盤

―政界再編成の背景と本質①―

資料⑬ 「国の基本政策」に関する連合の態度(全文)

資料⑭ 連合中央の方針は撤回を(北海道教組)

第三刷りができました

紙ひとえの選択 ―国労鹿兒島「二万分の一の記録」

No.508(一九九二年六月二一日)

山下 俊幸

◇巻頭言◇ 解決にほど遠いⅡ中労委「解決案」

資料1 国労委員長から闘争団員への手紙(五・二八)

資料2 解決案に対する国労の回答と申し入れ(九二・六)

資料3 長期闘争体制で闘うアピール(国労旭川書闘争団)

資料4 「和解案」に抗議する特別決議(北教組、九二・六・四)

資料5 「解決案」に関する国労弁護士団の検討メモ

なだしお事件を風化させないで下さい

—期待と失望の繰り返しの日々—

国労、P K O、護憲

反P K O、参院段階の成果にたち

倍する大闘争を

京都でもP K O反対集会

資料7 五・二六京都集会アピール

ヨーロッパの選挙結果と参院選

—既成政党が大幅に後退—

読者からのおたより

はやくも四刷！大好評国鉄闘争勝利へ

『紙ひとえの選択』をひろげて

No.509(一九九二年七月一日)

◇巻頭言◇ 反P K O闘争を参院選勝利、衆院解散へ

資料1 議員総辞職、社会党の声明(九二・六・一五)

資料2 議員辞職願の提出に関して(社会党)

資料3 解散総選挙を要求する六・一六集会アピール

資料4 社会党の決意に敬意(総評センター声明)

資料5 民社党の努力を高く評価(友愛会議声明)

資料6 不毛な「言葉の戦争」を避けよ(毎日「社説」六月九日)

資料7 森田健作氏、P K O法案賛成(世田谷新聞、六月四日)

資料8 社会党の方針を全面的に支持(日教組中執委声明)

資料9 連合会長談話(九二年六月一五日)

資料10 広島での今後の対応を明らかに(社会党広島県本)

「ぬくもり」のある職場づくり

—NTT「集約合理化」反対闘争の中間総括—

がんばれ国労闘争団、「社会通信」松里福慈

国労闘争団はがんばるゾ

読者からのおたより

はやくも四刷！大好評国労闘争勝利へ

『紙ひとえの選択』をひろめて

No.510(一九九二年七月二一日)

◇巻頭言◇ 歴史の意味もつ参院選挙

資料1 田辺社会党委員長への手紙(田英夫、國弘正雄)

資料2 参院選で問われるPKO(毎日「社説」)

郵政労働者の人権を守る―熱気あふれる「守る会」結成集会―

資料3 郵政内外労働者との共闘拡大(集会アピール)

資料4 「守る会」入会のおねがい

銭取り病、死に病

小林 洋美

民族民主革命にどんな明日があるか―アフガニスタンをめぐる情勢について―

岐阜でもPKO強行採決抗議集会

資料5 六・一五岐阜集会「決議」

「絶対に容認できぬ」、九州ブロック

地労委労働者側委員

読者からのおたより

No.511(一九九二年七月二一日)

◇巻頭言◇ 「護憲」派候補の高位当選を

資料1 自衛隊海外派兵阻止についての提言(憲法を活かす会)

持久戦にむけた長期の闘う体制を意志統一―国労第一六一回中央委の報告―

資料2 国労組合員、家族のみなさまへ(岩手県労センター)

新高教組の運動のなかで

「熱い五月」となったドイツ労働運動―「ドイツ春闘」二つの天王山から―

読者からのおたより

No.512(一九九二年八月一日)

◇巻頭言◇ 岩井章、福田徹氏おおいに語る

かたい決意を、明るい顔で闘いぬこう

―今日の情勢を打開する国鉄闘争の任務―

岩井 章

内田、栗原両候を補推せん―全労協第四回大会の報告―

反連合「路線」を修正案で可決―都高教定期大会の報告―

資料都高教大会「修正案」

「緊急通信」裏方繁忙記

女性たちの熱い思いが燃えた

―新宿歩行者天国の選挙風景―

第十八回先進国サミットと日本

主要労組の定期大会日程

読者からのおたより

好評発売中ご注文は社会通信社へ

『紙ひとえの選択』

No.513(一九九二年八月一日)

◇巻頭言◇ おかしいことはおかしい!

P K O 国会、参院選

社会党・田辺執行部は総辞職を | 「社民勢力結集」は破産 |

これからどうなる社会党、連合 | 参院選を分析する坂牛哲郎

資料1 内田、栗原、「支持」決定を(要望書)

資料2 反P K O・参院選闘争の力を

さらに大きく(全労協声明)

護憲の戦線の構築こそ課題 | 再編論に踏み込んだ自治労方針 |

読者からのおたより

好評発売中ご注文は社会通信社へ

『紙ひとえの選択 | 国労鹿児島一万分の一の記録』

永田 悦子

No.514(一九九二年八月二一日)

◇巻頭言◇ ジバクという通用語

森田問題は党都本部改革の出発点 | 渋沢氏は本部役員も辞任せよ |

資料1 「被処分者」十名の声明

資料2 社会党都本部委員長への「要請書」

地域に広がる郵政公平審闘争

検証P K O法残された問題と課題①

資料3 内田候補へのメッセージ(土井たかこ)

資料4 森田健作の渋沢委員長あて「通告」(九二・八・三)

渋沢委員長は辞職がスジ

「なだしお」に根本的過失 | 六・二二論告求刑、検事「横切り航法と断定」 |

一千号を百指そう! | 「社会通信」祝う集い「五百号突破」

憲法を中心に、新運動を企画(兵庫県共闘)

読者からのおたより

No.515(一九九二年九月一日)

◇巻頭言◇ 社会党らしさこそ勝利の条件

日本社会党結党以来最大の危機 | 自覚のない最高幹部は外遊 |

八・三一社会黨員・支持集会に参加しよう

| 護憲の党を強め、反P K O闘争の前進と不当処分の撤回をめざす |

資料護憲の党を強め処分の撤回をめざす連絡会発足

平和を守る地道な一歩

過渡期を迎えた(?) 私鉄総連大会書

首切りは断じて許せない | 京都コンピュータ学院労組の紹介と経過

◇名寄闘争団からの報告◇

小さな胸に大きな思い出

一回り「しぶとく」闘う体制をつくる

◇読者からのおたより◇編集部だより

No.516(一九九二年九月一日)

◇巻頭言◇ 九・二七自衛隊大久保基地

ヒューマンチェーンに全国から結集を

検証PKO法目

〃ガラス細工〃法の破綻は必至

社会党よ、大衆路線に返れ

語り継ごう、ヒロシマ、ナガサキ平和の心を — 九二〇平和展〃に三千百人が来場 —

「連合」政治方針確認と並行し、

日教組議案、基本方針の変更へ

闘争の焦点を明らかに — 国労大会の意義と課題 —

大衆運動で佐川スキヤンダル、PKO追及を

カンボジア派兵反対

九・一七日比谷集会に参加しよう

読者からのおたより

No.517(一九九二年九月二一日)

◇巻頭言◇ タイムリ—な日教組大場委員長の提起

国連は帝国主義国の道具に — PKOは抑圧機構に変質 —

今こそ田辺社会党は金丸ボスと手を切れ

— 「佐川」の徹底追及なしに政治改革なし

不屈にたたかう釧路の仲間たち — 一九九二年、国鉄闘争最前線 勅便河原 千津

読者からのおたより

No.518(一九九二年一〇月一日)

◇巻頭言◇ 土地よ上がれ、株よ上がれ!?

佐川マネ—疑惑につつまれた田辺側近派 — 「保革大連合」新党は破産 —

再編論にふみだした自治労方針 — 自衛隊違憲などの本部答弁で収拾 —

路線転換にきびしい反論あいつぐ — 日教組第七五回定期大会 —

〃華やかな〃政治論議の背後に職場の矛盾 — 全電通第四六回大会報告 —

読者からのおたより

No.519(一九九二年一〇月二一日)

◇巻頭言◇ 田辺委員長は早く辞任を

解党への道歩む社会党—幹部は姿勢をただし、自民党と対決を—

噴出する新党結成論—政界再編成と憲法改悪は一体—

「党建協」が五周年記念講演会—社会党を守る!ご参加を—

二つの課題が当面の任務 — 社会党東京都本部をめぐる動きについて

敵の弱点にくらいつき、勝利の展望を! — 国労第五七回大会報告 —

京都コンピュータ学院、またも三名を「懲戒解雇」!

No.520(一九九二年一〇月二一日)

◇巻頭言◇ 党建協は満五周年を迎え記念講演集会

佐川・金丸追及で党への不信一掃せよ

―派閥活動のときではない、危険な田辺派閥のしゅん動―

佐川スキヤンダルと新潟知事選 ―自社相乗り候補決定まで―

資料1 平山氏推せんには拘束されず(新潟党建協)

資料2 党名変更で社会党改革の決意を(ニューウェーブの会有志)

資料3 護憲の社会党を強める(小峰書記長の処分撤回を求める結成総会)

量ではない、質的内容だ ―私たちをとりまく文化状況―

書評「冷戦後の世界倍勢と日本帝国主義」

国鉄闘争の重視を

読者からのおたより

灰原 茂雄

No.521(一九九二年一月一日)

◇巻頭言◇ われわれの運動Ⅱ新たな情勢と日常活動

内外から噴き出す田辺退陣要求

―金丸辞任後の自民と野党 ―われわれの政治を変える方針―

人権を守るため、工場閉鎖攻撃に抗す ―大倉電気争議団代表川田晃生―

話し合いが職場抵抗闘争の土台 ―職場闘争改善へのとりくみ①―

PKO反対に行動をおこせ ―怠惰は最大の敵―

日本的「現実主義」の構造

国鉄闘争に広がる支援・連帯の輪 ―天理市の教組が「激励交流」記録を発刊

「役人の子はにぎにぎをよく覚え」

読者からのおたより

No.522(一九九二年一月一日)

◇巻頭言◇ 人の生は殺りくに非ず

新潟知事選は社会党に 政治的に大敗北をもたらした

時短の進め方で論議 ―静かだった全通大会―

地域の党組織と声を吸い上げる党づくり ―党建協第六回総会から―

資料1 国民の期待に応える社会党建設に全力(皆さんに訴える、党建協)

資料2 政治腐敗追放の特別決議(党建協)

資料3 臨時大会の開催を(党中央への緊急提言、党建協)

共通の不平、不満の確認から

共通の要求をつくる ―話し合いが職場抵抗闘争の土台②―

社会党東京都本部、不当処分を事実上撤回

資料4 処分撤回を支持してください(小峰雄蔵)

郵政労働運動に新紀元開く(大阪生野第一次処分公平審闘争の記録)

編集部からのたより

No.523(一九九二年一月二一日)

◇巻頭言◇ 米軍機墜落で思ったこと

思い ―「全国有志懇談会」に参加して―

自民・小沢派と同一歩調の新江田派 ―「武藤山治事件」を処理できない社会党  
学習する仲間の構えに学ぶ

「憲法体制」危機は「象徴天皇制」にも ―天皇の中国訪問について―  
拡声機規制の条例は表現の自由否定

狙ったら放さない毒腹 ―己に勝ち、敵に勝つ―  
都立高校定時制の統合・廃校反対

◇投稿◇「通信」一千号と国鉄闘争勝利をめざして  
読者からのおたより

No.524(一九九二年一月一日)

◇巻頭言◇ 「民間政治臨調」のねらう政治の補完

―小選挙区制への具体的行動開始―

初めての経験、異様な集会 ―民間政治臨調「国民集会」の断面―

資料1 政治改革推進協議会の目的と組織体制(民間政治臨調)

①協議会の活動方針/②協議会の委員体制について/

③民間政治臨調の活動に参加する国会議員/④中選挙区制度廃止宣言署名人

資料2 協議会の組織体制と委員会編成について

資料3 中選挙区制廃止宣言(民間政治臨調)

資料4 政治改革を求める集会アピール(民間政治臨調)

一切の責任は執行部にあり ―新潟県知事選の総括と教訓―

団員、家族の生活支援の必要性を痛感

―北海道国労闘争団を旅して―

なんのための臨時大会―社会党東京都本部大会の報告―

読者からのおたより

池上 文夫

No.525(一九九二年二月一日)

◇巻頭言◇ 闘争団と共にたたかう家族会

「お父さんたちとぼくもガンバル」

アメリカ流の保守二党制へ進む政界再編

―社会党「政構研」派は巻き込まれつつある―

職場の情勢とわれわれの気持 ―全通の仲間からの報告―

ダブルはじめて大量失業時代へ ―問われる「連合」労働運動土―

架空献金で事実上の脱税 ―千葉社会党右派の派閥活動表面化―

「黄大誓約書」を裁判所に提出 ―「京コン」闘争、いよいよ結審―

自衛隊では人命は守れない①

読者からのおたより

好評発売中ご注文は社会通信社へ

『紙ひとえの選択 ―国労鹿児島一万分の一の記録』

No.526(一九九二年一月二一日)

◇巻頭言◇ 汗を流し、喜びあい、歴史を拓く  
特集国労鹿児島交流記

『紙ひとえの選択』をもって鹿足島へ

―己に克ち、敵に勝つ―

地域の婦人の励ましに勇氣百倍

―国鉄闘争と地域共闘―

国鉄闘争勝利への熱い!!思い!!を運動へ

“保守新党”は憲法改悪をめざしている

―公・民両党も「バスに乗り遅れるな―

宣言憲法闘争を生活闘争に位置づけよう

クリントンのアメリカ

―くずれたアメリカ「三つのシンボル」―

自衛隊は裁判にも介入!?

自衛隊では人命は守れない②

読者からのおたより

好評発売中仲間に拡めて!

『紙ひとえの選択』 ―国労鹿児島一万分の一の記録』